

なくそう さべつ こころ
差別の心
ひろ かんしゃ こころ
広めよう 感謝の心

す と っ ふ
S T O P !

こ ろ な さ べ つ
コロナ差別



茨城県教育委員会マスコットキャラクター
「ふれあちゃん」

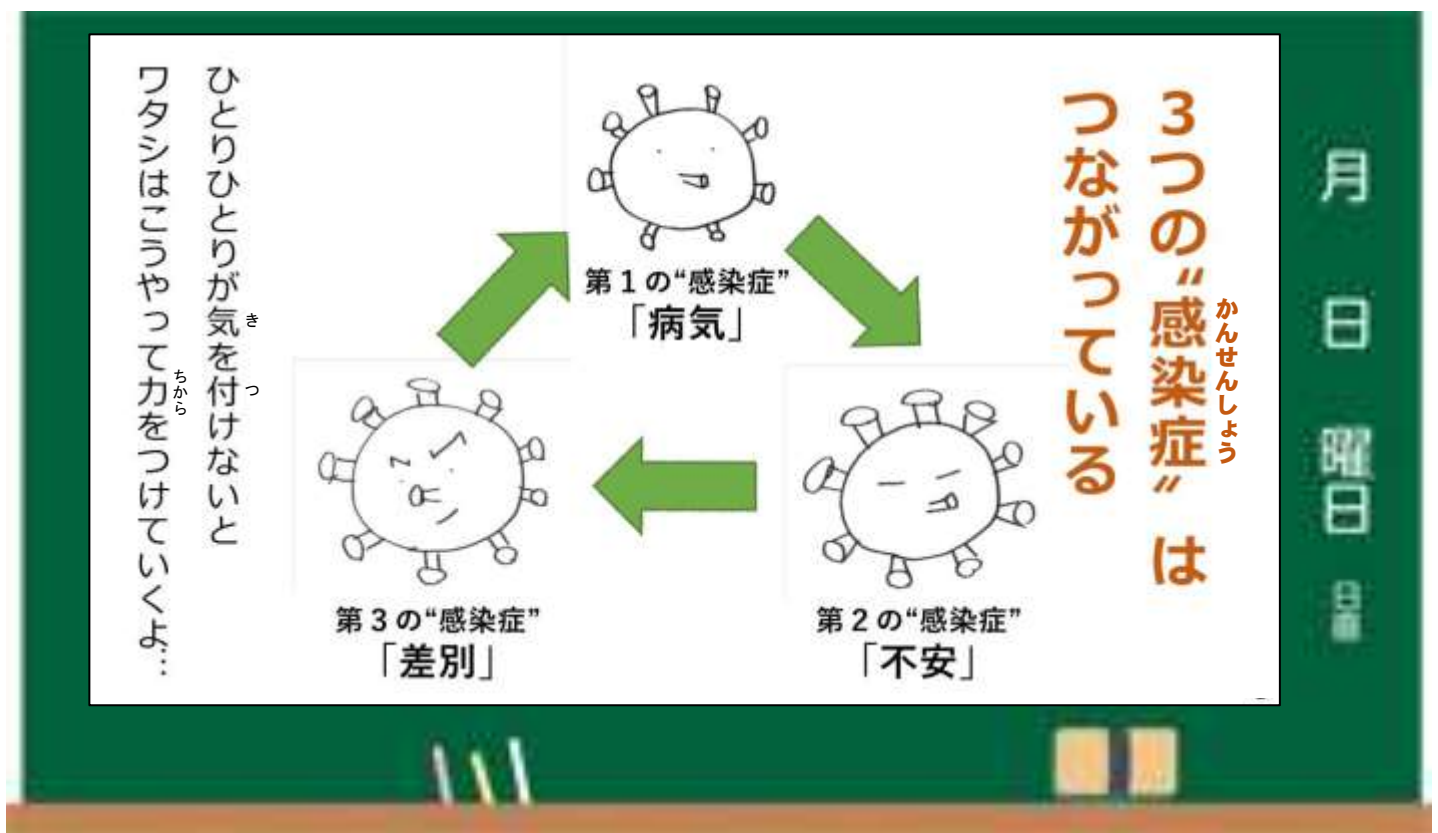


茨城県人権啓発キャラクター
「ココロちゃん」



茨 城 県 教 育 委 員 会

しんがた
新型コロナウイルスには3つの顔があります



月 日 曜日

この感染症の怖さは、
こわ

「病気」が「不安」を呼び、
びょうき ふあん

「不安」が「差別」を生み、
ふあん さべつ

「差別」が更なる「病気」
さべつ さらに びょうき

の拡散につながる
かくさん

ことです。

み 見え ない ウィルス への 不安 から 生 じる 差別 や 偏 見
を 受 け、 悲 し み、 苦 し ん で い る 人 た ち が い ま す。



がっこう ともだち せき ころ な おおごえ い ひと
学校で友達が咳をしたら「コロナだ！」と大声で言っている人がいました。
どうしたらよいですか？

ことば い ともだち かな おも じぶん い
その言葉を言われた友達はきっと悲しかったと思います。「自分が言われたら
どう思う？」と声をかけてみましょう。勝手な判断で騒いではいけません。



ともだち おや びょういん つと ころ な ともだち ちか
友達の親が病院に勤めています。「コロナがうつるから、その友達に近づかな
い方がいいよ」と言っている人がいるのですが、どうしたらよいですか？

いしや かんごし など かんじゃ いのち すく かんせんたいさく じゅうぶん
お医者さん、看護師さん等は、患者さんの命を救うために、感染対策を十分
に行った上で一生懸命働いています。頑張っている人、その家族を、偏見
の目で見ることなく、そういう方々に感謝し、応援することが大切です。



かんせん げんき とうこう ともだち ころ な
感染したけれど、元気になって登校してきた友達に「コロナがうつるから
ちかよ ころな ことば ひと
近寄るな」と心無い言葉をかける人がいます。どうしたらよいですか？

とうこう いしや なお ほか ひと
登校できたのはお医者さんが「治ったので、もう他の人へはうつらない」と
言ってくれたからです。友達は何も悪くありません。感染したことで「何か
い 言われてしまうのではないかと不安に思っているかもしれません。やさし
ことば
い言葉をかけてあげたいですね。



なぜ このような^{こと}事が ^お起きるのでしょうか。

^{わたし}私たちは どうすれば いいのでしょうか。



^{さべつ}差別の^{こころ}心をもたないためには、^{ただ}正しい^{じょうほう}情報をもとに^{かんが}考えることが大切です。^{うわさ}うわさ^{ばなし}話や^ふデマなどに^{まわ}振り回されず、^{あいて}相手の^{たちば}立場に^た立ち、^{おも}思いやりをもって^{こうどう}行動しましょう。

^{しんがた}新型コロナウイルスの^{こと}事で、いじめたり、^{なかまはず}仲間外れにしたりする^{こと}事は、^{ぜったい}絶対にいけません。



もしも^{さべつ}差別を受けたり、^う見かけたりしたら…



^{ひとり}一人で^{なや}悩んだり^{かか}抱え^{ともだち}こんだりせずに、^{うち}友達や^{かた}お家の^{がっこう}方、^{せんせい}学校の^{ちか}先生など^{おとな}近くの大^{そうだん}人に^{さべつ}相談して、^{さべつ}差別をなくすために^{こうどう}どう行動するのが^{いっしょ}よいか、^{かんが}一緒に^{かんが}考えていきましょう。

でんわ そうだんまどぐち ^{たいばつかいしょう}【いじめ・体罰解消サポ-とせんた-】

^{けんおう}県央 : 029-221-5550 ^{けんぼく}県北 : 0294-34-4652 ^{ろっこう}鹿行 : 0291-33-6317

^{けんなん}県南 : 029-823-6770 ^{けんせい}県西 : 0296-22-7830

(受付) ^{へいじつ}平日の午前9時~午後4時30分 (火・木・金は午後6時30分まで^{えんちよう}延長)

※令和3年4月から変更の可能性あります。